



10月の食育だより

2021. 10. 彩都けいあい

9月21日 十五夜にちなみ、お月見団子作りを行いました。

クラスでの初めてのクッキングに、やる気満々な子ども達が可愛らしかったことです。今年度も、自分達の作った団子はお供えをし、給食で団子を頂きました。口に沢山きな粉をつけて、嬉しそうに食べていました。



初めて白玉粉を見た時には、「砂みたい！」

「塩？砂糖？」と団子になるとは思っていなかった子ども達。魔法の水を入れて混ぜると、どんどん団子になっていく工程を見て、目を輝かせていました。「これくらいだったら御仏様も食べられるかな？」などと、大きさを考えながら、楽しく丸めることが出来ました。

年中・年長組は、丸めた団子を自分で鍋の中に入れました。お湯がはねないように気をつけながら、そーっと入れている姿は真剣そのものでした。出来上がるのを待つ間も「ぐっぐっぐっぐっ おいしくな〜れ♪」とおまじないをかけていました。



出来上がると、いつも見守ってくださっている親鸞様や御仏様やお地藏様に団子をお供えしに行きました。みんなで手を合わせて「いつもありがとうございます」と気持ちを込めて伝えることが出来ました。御仏様がどうやって食べるのかと友達同士で話し合ってる姿は、可愛らしかったです。

